



【巻物の中での役割】

主に信頼して恥をみる事無し

受難のストーリー（22篇、69篇）

22：敵の力を恐れない 信頼は義のわざ マタイ、マルコ

主は決して見捨てない

31：死からの救い 信頼はいのちづな ルカ

ヨハネは「完了した」わざの完成を告げられた

義：22:31、31:1（24:5）

【鍵語、対語】四分割のことば

岩、とりで、信頼、恥、あわれみ、御手、そしり

【旧約の連想：ストーリー、契約、十戒・・・】

■エレミヤの苦難

Jer 17:7 おおよそ主にたより、主を頼みとする人はさいわいである。Jer 17:8 彼は水のほとりに植えた木のようで、その根を川にのぼし、暑さにあっても恐れることはない。その葉は常に青く、ひでのりの年にも憂えることなく、絶えず実を結ぶ」。

【新約の連想：引用、型、主の祈り・・・】

■十字架上の最後のことば（ルカ福音書）

Lke 23:46 そのとき、イエスは声高く叫んで言われた、「父よ、わたしの霊をみ手にゆだねます」。こう言ってついに息を引きとられた。

Psa 22:31 告げる義を、後に生れる民に、なぜなら彼はなされた

Gen 2:2 神は第七日にその作業を終えられた。すなわち、そのすべての作業を終って第七日に休まれた。Gen 2:3 神はその第七日を祝福して、これを聖別された。神がこの日に、そのすべての創造のわざを終って休まれたからである。

■ステパノの殉教

Act 6:12 その上、民衆や長老たちや律法学者たちを煽動し、彼を襲って捕えさせ、議会にひっぱってこさせた。

Act 6:13 それから、偽りの証人たちを立てて言わせた、「この人は、この聖所と律法とに逆らう言葉を吐いて、どうしても、やめようとはしません。

（Act 7:56 そこで、彼は「ああ、天が開けて、人の子が神の右に立っておいでになるのが見える」と言った。）

Act 7:59 こうして、彼らがステパノに石を投げつけている間、ステパノは祈りつづけて言った、「主イエスよ、わたしの霊をお受け下さい」。

（Act 7:60 そして、ひざまずいて、大声で叫んだ、「主よ、どうぞ、この罪を彼らに負わせないで下さい」。こう言って、彼は眠りについた。）

（Act 8:1 サウロは、ステパノを殺すことに賛成していた。その日、エルサレムの教会に対して大迫害が起り、使徒以外の者はことごとく、ユダヤとサマリヤとの地方に散らされて行った。）

■全世界に行け！（強くあれ、雄々しくあれ）

Mtt 28:18 イエスは彼らに近づいてきて言われた、「わたしは、天においても地においても、いっさいの権威を授けられた。Mtt 28:19 それゆえに、あなたがたは行って、すべての国民を弟子として、父と子と聖霊との名によって、彼らにバプテスマを施し、Mtt 28:20 あなたがたに命じておいたいっさいのことを守るように教えよ。見よ、わたしは世の終りまで、いつもあなたがたと共にいるのである」。